

認知症と口腔機能研究会 JRSDOF 第3回学術集会プログラム

テーマ「医科歯科連携による認知症に対する新たなアプローチ」

令和4年8月6日(土)~7日(日) 神奈川歯科大学 Zoom ミーティング形式で開催

プログラム(予定)

第1日 8月6日(土)

13:00-14:00 世話人会

14:00-14:10 開会の辞(神奈川歯科大学 クラウンブリッジ補綴学 集会長 木本 克彦)

14:10-15:50

・医科歯科連携シンポジウム

座長:木本 克彦 先生(神奈川歯科大学 クラウンブリッジ補綴学)

【認知症患者 600万人の時代

歯科医療から認知症にどう取り組むべきか?】

「認知症に対する歯科大学の新たな取り組み」

鹿島 勇 先生(神奈川歯科大学 理事長)

「認知症専門医による医科歯科連携の必要性」

眞鍋 雄太 先生(神奈川歯科大学 認知症・高齢者総合内科)

「認知症予防/治療における統合医療の可能性」

川嶋 朗 先生(神奈川歯科大学 統合医療学)

16:00-17:00

・医科歯科連携セミナー

座長:笛木 賢治 先生(東京医科歯科大学 咬合機能健康科学)

ECCO プロジェクト 進捗状況と今後の展開

I 「認知症と口腔機能の関連に対する医師・歯科医師の双方向型認識調査」

白石 成 先生(東北大学大学院歯学研究科 口腔システム補綴学)

II 「医科歯科連携に関するアンケート調査」

稲用 友佳 先生(東京医科歯科大学 咬合機能健康科学)

17:10-18:10

・一般口演

第2日 8月7日(日)

9:00-9:50

・招待講演 1

座長：山本 利春 先生（名古屋女子大学・神奈川歯科大学）

「口腔と認知機能研究事始め及び将来展望」

小野塚 實 先生（名古屋女子大学・神奈川歯科大学）

10:00-10:50

・招待講演 2

座長：眞鍋 雄太 先生（神奈川歯科大学 認知症・高齢者総合内科）

新薬「アデュカヌマブ」の登場と今後の動向

岩坪 威 先生

（東大大学院医学研究科 神経病理学脳神経医学専攻基礎神経医学教室）

11:00-12:00

・宿題報告

座長：窪木 拓男 先生

（岡山大学大学院 医歯薬学総合研究科 インプラント再生補綴学）

「システマティックレビュー」の進捗状況

I 「咀嚼機能と認知機能の関係に関するシステマティックレビュー」

前川 賢治 先生

（岡山大学大学院医 歯薬学総合研究科 インプラント再生補綴学分野）

II 荻野 洋一郎 先生

（九州大学歯学研究院歯学部門口腔機能修復学講座クラウンブリッジ補綴学）

13:00-15:30

・基礎研究シンポジウム

座長：道川 誠 先生（名古屋市立大学 医学研究科 神経生化学）

後藤 哲哉 先生（鹿児島大学大学院 医歯学総合研究科 歯科機能形態学）

「ここまでわかった、口腔機能と認知症の関係 ―基礎研究からのアプローチ」

I 「『口腔と認知症』に関する研究のレビューと基礎系から見た現在の問題点」

後藤 哲哉 先生（鹿児島大学大学院 医歯学総合研究科 歯科機能形態学）

II 「軽度認知機能障害期の神経生理」

吉村 弘 先生（徳島大学大学院 医歯薬学研究部 口腔分子生理学）

III 「歯周病原細菌と認知症」

松下 健二 先生（国立長寿医療センター口腔疾患研究部）

IV 「咀嚼機能低下と認知症」

道川 誠 先生（名古屋市立大学医学研究科 神経生化学）

15：40 閉会の辞（実行委員長 眞鍋 雄太）